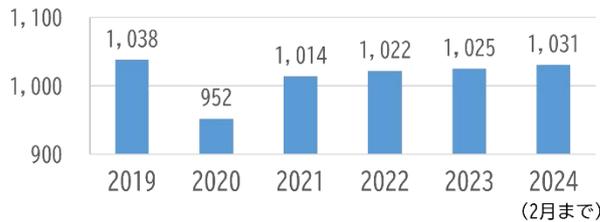


図表 45：外来・入院患者の対応

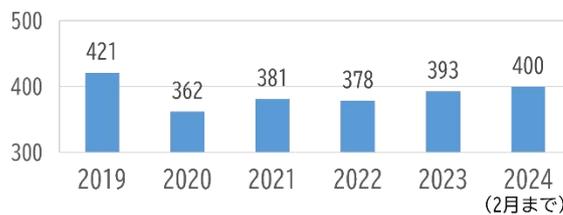
- ・ 外来患者は新型コロナ発生時に一時低下したが、再び増加し、横ばい傾向にある
- ・ 待ち時間短縮のため、予約制の採用、自動精算機の増設や会計後払いシステムの利用を推進し、会計平均待ち時間は2022年の約20.7分から、2024年は約14.5分と約6分短縮した

■ 【外来】1日当たり平均患者数推移(人)



中央処置室前に並ぶ患者

■ 【入院】1日当たり平均患者数推移(人)

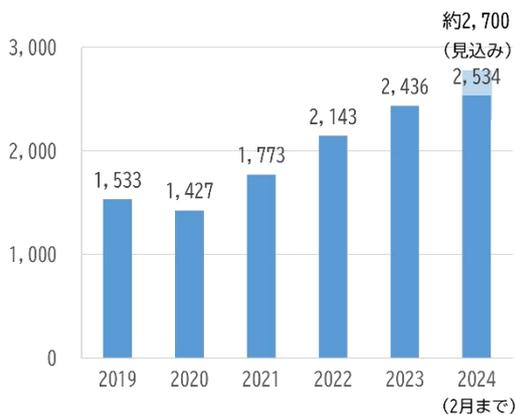


会計順番待ちの列

図表 46：救急車の積極的受入

- ・ 救急車の積極的受入により患者数が増加しており、救急処置室のスペースの確保が課題となっている

■ 救急車受入件数推移(件)



- ・ 2024年度は約2,700台の見込み

■ 救急処置室



- ・ 救急車受入の増加により患者が重なる際は救急処置室前の廊下で待機してもらう状況が発生している

図表 47：患者支援センターの配置

- ・ 入退院の充実した支援に不可欠な患者支援センターは、独法化後設置しているが、建物スペースの制約上、分散して配置せざるを得ず、各部署間での患者情報のタイムリーな共有に課題がある
- ・ よりきめ細かな入退院支援には、同一場所への機能の集約が望ましい

■ 本館 1階

① 患者支援センター
機能が施設内に分散して設置

① 患者支援センター
本館 1階

② 患者支援センター（前方連携）
本館 2階

■ 本館 2階

②

■ 管理棟・感染症棟 5階

④ 返書事務

③ 患者支援センター（後方連携）
別館 2階

④ 返書事務
管理棟・感染症棟 5階
(2025.4から別館 2階へ移設)

図表 48：がんセンター

- がん診療機能の集約化
 - ・ がん診療の多様化に対応するため、高度の専門性を維持しつつ、診療科の垣根を超えた総合的な診療体制・チーム医療を充実させ横断的な対応ができる「がんセンター」を設置
 - ・ 一方で、施設内に点在しているがん診療機能を1箇所に集約することで、利便性や効率性を向上させるなど、切れ目のない全人的なケアを一層充実させるため、機能強化を図る必要がある。

がんセンター

機能が院内に点在

・ 「がんセンター」の存在をわかりやすく見える化し、患者の不安に寄り添う施設

・ 1フロアに集約し、各部門が緊密に連携しつつ、効率的に専門性を発揮できる機能

外来化学療法センター がんゲノムセンター 緩和ケアセンター-外来 がん相談支援センター がん登録

本館 4階

本館 4階

本館 2階、4階

本館 1階

本館 2階